

五代教主作 灰釉茶盌 銘 艮

大さと、時宜に適った講演会の開催に妙なる神意を感じた。

右の訪問を受け、

あらためてみ教えの宣教の

重



### 題字 出口直日

巻 第517号 行 大本東京本部 東京宣教センター センター長 浅田秋彦 通巻 発行 〒 110-0008 東京都台東区池之端

TEL 03-3821-3701 (IP) 050-5510-9502 FAX 03-3821-5283 URL http://oomoto-tokyo.com

日本を代表する企業および中央省庁から指名して現役のまま派遣さ

東京宣教センター次長

森り

良な

秀で

21世紀の日本・世界を担う新しい指導者を育成するグルー

事前に質問事項が電子メールで寄せられていたので、私ども

日本人の心・アイゼンティ

「出口王仁三郎の気宇の

心をも身をもまかせて祈りなば

神はまことの力たまは

ť

出口王仁三郎聖師

E-mail tokyohonbu@oomoto.or.jp

今月の聖言

# 「出口なお ・出口王仁三郎の世界を語る」より

### 立替え立直 |神界のプログラム しの仕 組



それを出口王仁三郎が編纂して『大本神論』 帰神し、そして「お筆先」を示されました。 大本開祖・出口なおに国祖の大神さまが

た時、

(全七巻) となりました。

実現する、 みろくの世、 の末法の世を、立替え立直して、 いよ時節いたって神が表に現れ、 想により、さまざまな曲折を経つつ、いよ **綸です。それは悠遠なる神のご計画、ご構** みろくの世を建設していくといった神の経 と警告、そして、立替え立直しを断行して、 その内容は、 というのが経綸の大筋でありま 換言すれば世界の恒久平和を 人類の将来に対しての預言 絶対絶命 神の世、

三郎が担っているのです。

直し を言い、 法の世』は、神さまが一番お嫌いになる、わ く教えがあります。しかし大本で教える『末 他 の宗教でも終末論的な、 末法の世とは、 、改心、させる意味があるのです。 それと同時にそれらを〝立替え立 強いもの勝ち』の世界や人民の心 仏教やキリスト教など、 世の終わりを説

国みろくの世が実現するのです。 先に、貧富の差のない、戦争のない地上天 最中なのです。大峠と言われるこの時期の そして今がまさに、その立替え立直しの

られている中で、

人間が試行錯誤し、

苦し

役割を出口なおが、ヨコの役割を出口王仁 ンスを保って完成するのです。そのタテの に大きく動く緯糸、二つの糸が絶妙のバラ しっかりピシッと張る経糸に対して、左右 す。その機織りには、 ければなりません。寸分もぶれることなく、 に例えて、大本では「機の仕組」と言います。 経糸と緯糸で機を織り、模様が出来上がった。 みろくの世実現までの過程を錦の機織り 素晴らしいみろくの世ができるので 必ず経糸と緯糸がな

いう名前でした。

高熊山で一週間の修行をした折りに、見聞 本神論』の解説書でもあります。 など、時間空間を超越した確言書であり、『大 程、世界の歴史、 を口述しました。この『霊界物語』は、 きした、現幽神三界の様子や宇宙創造の過 仁三郎が故郷の亀岡市曽我部町にある霊山・ その王仁三郎は『霊界物語』(全八十一巻) 人の生き方、未来の様子 王

ており、その経綸、プログラムが既に決め て「みろくの世」が実現されると宣言され される始めより、五十六億七千万年をかけ の解説書としてヨコの役割でもあります。 本神論』はタテの役割を、『霊界物語』はそ この二冊は、大本の二大教典であり、『大 この二大教典には、 神さまが宇宙を創造

していくことが示されています。 中でも王仁三郎は、その経綸を成就させ

あさ だ とき ひこ **浅 田 秋 彦** (東京宣教センター長)

でも助ける、救世の使命を負いました。 ||||霊山||・高熊山で|の修行|||||| て、世界の神、仏、人民、畜類、 一十七歳の時でした。 その使命を自覚したのは、 当時は上田喜三郎と 明治三十一年

ŋ くなった父を悲嘆して、やけ酒に走り、ケ 活 負って床に伏してしまいます。 こととなり、その結果、半死半生の重傷を くといった、侠客じみた生活を送ります。 ンカやもめごとが周囲で起こると仲裁に入 ところが、それが相手の恨みを増幅する そのころの喜三郎は、報われない貧困生 地主や権力者の横暴、また若くして亡 腕力にまかせて弱きを助け強きをくじ

族のありがたさ、神さまの慈悲の深さを身 に染みて実感するのでした。 喜三郎は、大いに反省するとともに、 家

かったそうです。 月九日から一週間の修行を命じたのです。 いる喜三郎を高熊山の岩窟へと導き、旧 時間の神界の修行の方がはるかに苦し その内容は、二時間の現界の修行よりも、 すると神さまの使いが現れ、床に伏して

得します。 自他心通、 も強く抱くのでした。 物や植物といった万有に対する慈悲心の念 この一週間の修行で、天眼通、 天言通、 宿命通といった力を体 天耳通、

# ||||出山でなどの出会は|||||||

みながらも一つひとつ心を改めながら良く

学の大家、長沢雄楯に出会い、 学など学びます。 高熊山の修行を終えた上田喜三 霊学や言霊 郎 は、 霊

虫けらま

示を受けており、 とわけるみたまは東から出てくる。との神 神示を受けます。 さらにその後、 しばらくして二人は出会 また出口なおも、このこ "西北をさして行け" との

と改名。出口なおがタテ糸、 り、翌三十三年旧一月一日、 なり、教団の礎が築いていかれました。 世の神業(経綸)、錦の機が織られることと となる出口すみこと結婚し、 す。一つ紹介しますと、 コ糸、すみが要の役をつとめ、 そして明治三十二年、 王仁三郎はその後も次々に預言を発しま 喜三郎は大本に入 王仁三郎がヨ 後に二代教主 出口王仁三 本格的に救 郎

神歌」) の仇曇り、 伽具槌に、打たれ砕かれ血の川の、憂き瀬略)やがては降らす雨利加の、数より多き まと、(中略)詣らせたまえど常暗の心の空 をわたる国民の行く末深くあわれみて、(中 海の底にも大空も、地上地中の選みなく、(中 で馬の耳、 略)なお外国の来襲を、戒しめ諭しさまざ 『今の世界の国々は、御国に勝りて軍器を、 風吹くごとき人心・・・』(「瑞能 磯吹く風と聞き流し、 今の今ま

きることを預言し、 すると示しています。 太平洋戦争が起こる二十五年前に戦争が起 この預言は大正六年に発表されました。 日本がアメリカに敗北

荒行でしたから、衣食住のありがたさ、動 袢一枚の姿で飲食をとることも許されない

また現界的には寒風吹きすさぶなか、

襦

立替え立直し、の宣教活動を大きく展開 いこうとしているところを、大本は〝世の この当時の日本は軍国主義に突き進んで

釈し、説いていきます。 郎の著書や機関誌の教えなどを自己流に解 に大本へ入信。 者・海軍教官)をはじめ軍人や知識者が次々 それに賛同し入信した浅野和三郎(英文学 お筆先や大本神論、 王仁三

想的な記事を掲載・主張するのです。 せて、大正十年立替え説、といった終末思 はるかに超える四十八万部を発行する「大 正日日新聞」を買収。時事問題とつきあわ また大正九年、朝日新聞や毎日新聞より

に入ったところで大正天皇が崩御されたた があった」として、判決を破棄し、再審理 郎は裁判で懲役五年を言い渡され即刻控訴 敬罪と新聞紙法違反の容疑で逮捕。 当局が警戒。大正十年二月十二日には、 次大本事件が起き、王仁三郎ら幹部を不 これらの主張や活動に対して政府や警察 結局免訴となりました。 大審院で「前審に重大な欠陥 ・王仁三 第

# ||||日本から世界へ|||||||

の口述を始めました。 十月十八日から先に紹介した『霊界物語 れたのち保釈された王仁三郎は、大正十年 第一次大本事件後、百二十六日間収監さ

国の道院と提携を結びます。 並べて積極的に学習したそうです。また中 ラントを奨励。王仁三郎自身も信徒と机を また大正十二年には、世界共通語エスペ

と向かいます。 のお供を従えて満州から蒙古・モンゴルへ ルサレム、さらには世界の精神的統一を実 さらに王仁三郎は大正十三年二月、三人 その目的は東アジアからエ

判となり、 王仁三郎の存在は満州、モンゴルでも評 救世主として崇められるように

> 縛。 わり、救出されます。 た中国の軍閥・張作霖は王仁三郎一行を捕 なります。そのあまりの反響に危機を感じ 銃殺刑に処しようとしますが失敗に終

るまでになりました。 く間に増え、昭和九年には百万部を突破す 当初は一万部の発行でしたが、その後、瞬 が発行されます。同新聞は、大正十四年の 類愛善会」を発会。機関紙「人類愛善新聞」 を問わず、世界平和のために活動をする「人 派からなる「世界宗教連合会」を結成します。 仏陀教、 京において、道院、普天教、道教、 さらに同年六月九日、 帰国後の大正十四年五月には、 回教、仏教、キリスト教の一部宗 人種、国境、 救世神教、 中国・北 宗教

を趣旨に「昭和神聖会」を発会。王仁三郎 が統管となって会をまとめました。 づき、大神業に献身的奉仕をしていくこと 和九年七月二十二日、人類愛善の精神に基 向 このように大本が少しずつみろくの世に かう立替え立直しを進めていく中で、昭

> ました。 たので、

> > 最終的に裁判は無罪判決が下され

にまで膨れ上がりました。 展覧会が三百回を数え、会員数は八百万人 や活動家など三千人以上が集結。 院議長、津村重舎貴族院議員をはじめ軍人 区)には、後藤文夫内務大臣、秋田清衆議 一年あまりの間に講演会が全国で三千回、 発会式が行われた軍人会館(東京千代田 発会後

察に捏造され、 が取り調べを受けます。その取り調べは警 部役員六十一人を検挙。三千人以上の信徒 として、王仁三郎とすみをはじめとする幹 した。当局は〝大本を地上から抹殺する〟 類例のない「第二次大本事件」が勃発しま 戒を強め、昭和十年十二月八日、近代史上 これら一連の動きに対して国家当局は警 人権無視の拷問が加えられ

たり、または自死を遂げました。 ました。そしてその結果、十六人が獄死し

判資金を手許に残さないようにしました。 まで没収し、破棄したのです。 また全国の信徒宅においてもご神体や書物 壊し、その処理費用も大本に負担させ、 さらに聖地の神殿・施設をことごとく破 裁

と迫害を受けました。 新聞マスコミは大本を〝淫祠〟〝邪教〟〝妖 などと報道。信徒らは〝国賊〟〝非国民〟

国の信徒が、生活を切りつめ、私財をはた た十八人の蒼々たる弁護団を結成しました。 弁連会長)、高山義三 (後の京都市長) といっ いて資金を作り、裁判を支えました。 これら弁護団を依頼するために、 瀬一郎(後の衆議院議長)、林逸郎(後の日 当然、 そんな状況下、出口直日三代教主は、清 全てが捏造された不当な冤罪でし 心ある全

税からとることになるんや』と言って、全 ての賠償請求権を拒否しました。 の政府に賠償を要求しても、それは国民の をすすめられますが、王仁三郎は『敗戦後 裁判後、 弁護団から国に対して賠償請求

# ||||世界の型となる大本|||||||

起こったことは世界に起こる。つまり大本 たことは必ず日本に起こり、そして日本に 大本の一つの特色として、大本で起こっ 「型」になるのです。

が

面や模型を作るように、 ているのです。 私たちは建物を建てる時、 大本が雛型になっ 雛型となる図

であるから、この中に仕ておる事が、 『綾部の大本は世界の大元となる大望な処 世界

> の形に成るのであるから・・・・」 ているわけです 大本の型というのは、 というお示しがたくさん出てきます。 先駆けの働きもし

その後日本全土に広がっていきました。さ から同じく六年後に東京が初空襲に遭 湾攻撃が行われ、大東亜戦争が勃発しまし 結しました。 六年後に、サンフランシスコ講和条約が締 らには大審院で大本に無罪判決が下された た。また大本の神殿や施設が破壊された日 実際、大本事件が勃発から六年後に真

本も同じ道を歩んだのです。 このように、まさに大本を型にして、 日

タビューに応えています。 また終戦後、王仁三郎は朝日新聞 のイン

駆者としての尊い使命が含まれている。本 きつつある』 ときに始めて実現され、今その時代が近づ はすっかりなくなったが、これは世界の先 当の世界平和は、 『日本民族は断じて滅びない。いまの軍備 全世界の軍備が撤廃した

ているのだと示しています。 れど、これは世界平和を築くための型になっ 日本は戦争に敗れて軍備は無くなったけ

いない、唯一の団体なのです。 最中に戦争が起きたので戦争には参加して 実際大本は弾圧にあい、裁判をしている

え立直しを断行され、 いるのです がプログラムとして仕組まれたもので、大 ければ仕方がありませんでした。しかし、 それが出来ない状態に置かれていたのです。 本を型にして、日本の、そして世界の立替 このことは偶然ではなく、すべて神さま あの時代は、どの組織も加担していかな 今現在もなお続いて

3

## 教本 3級認定講習会

二十五・二十六の両 二十七人が参加した。 教 本三 級 認 定講 日 に開催され、 習 숲 は の 月

ベ

講習は「実践リーダー教本『初級編』」

を

テキストに、 読学習。

り」までを全員で音 第九章「聖地の祭 問題と対話実習形式 に取り組んだ。 の、理解度チェック 「大本とは」から 最後に筆記 第一

> ど、 どの声が寄せられた。 ないことに気付いた(六十歳代・女性)」な 受講しているのに、きちんと習得できてい に、 (四十歳代・男性)」 「基本修行を何度も 教えの根本を学ぶことができて良かっ 忘れがちで大切な霊魂や生きる目的 加 者からは 々の生活を送るうち

# 東光苑月次祭・春季台同慰霊祭

センター次長のもと執行され、 関東教区春季合同慰霊祭は三月十一日、 が参拝した。 前十時三十分から、 三月の東光苑月次祭、 斎主・森良秀東京宣教 交通安全祈願 三百八十人 午

音梨さん、 会の松浦和日くん、 社中の皆さんが担当した 論拝読は大坂泰造東京主会長、 祭員は茨城主会、 伶人は宮咩会関東支部、 成嶋祥吾くん、 少年少女祭員は茨城主 添釜は中村 大本神 片桐詩

(各曜日共通)

びに交通安全祈願祭祝詞」に続いて 本大震災鎮静・復興祈願祝詞」を奏上した。 祭典後、 祭典では、 浅田秋彦東京宣教センター長が 斎主が 「東光苑月次祭祝詞並 東日

大水常設対外講座の含窯内

午後7時~8時30分

昼の部【講話】午後2時~3時30分

「昼の部」講話:月曜日「人生の目的」

[夜の部] 実習:礼拝・鎮魂・修座・浄書

開催のため休講いたします

参加費

毎月第3水曜日の、夜の部、は新橋での「大本公開講座」

水曜日「人生を豊かに生きるために」

金曜日「あの世を知ってこの世を生きる」

ーティングルーム(昼の部)、3階教務室(夜の部)



開催曜日 毎週:月・水・金曜日

8階ミ

場

の航空会館において、

森良秀東京宣教セン

日午後七時から八時三十分まで、

 $\Box$ 

王仁三郎の世界を語る』は、

三月二十一 港区新橋

第一〇九回大本公開講座『出口なお・出

げるとともに、 者に対し、 日本大震災」の犠牲 日 あいさつに立ち、 を説き「開教の精神 本信徒の使命と自覚 て哀悼の意を申し上 一年を迎えた「東 一十年を迎えた大 あらため 開教 当

出口なお

一郎の世界を語る

四十六分、

なお、

東日本大震災が起きた午後二 在館の参拝者全員で一分間の黙

時

い」と強調した。

祷を捧げた。

日

### **4**月

### 観桜茶会

1 日  $\widehat{\mathbb{H}}$ 午前10時半

8 日 **日** 午前10時半

「出口なお・出口王仁三郎の世界を語る.

講師 講題 -幸せは不幸の顔をしてやってくる-激動の時代をいかに生きるか 藤原直哉 務所会長) (シンクタンク藤原事

18 日 水 午後7時

第30回企業繁栄祈願祭

22 日  $\widehat{\exists}$ 午後2時 30

四代教主毎年祭(11年)

開教20年東光苑春季大祭

8時半

29 日  $\widehat{\mathbb{H}}$ 午前10時半

分 18 日 講師 講題 13 日 日 <u>目</u>

えを伝え、〝後継者を育てる〟み教えの実践 とが求められている今こそ、教えを学び、、教 救世の神業にまい進するこ て開催された。 ター次長を講師に ※上記参照

に立ちかえり、

リーダーになれるよう努めなければならな つの言葉―みろくの世への道筋」 参加者は三十

いた。 ンである宗際化活動・世界連邦運動・エス 世界が一つになる大神人体を目指して、 ペラントの普及活動について解説。「大本は れからも積極的な活動を展開します」と説 講座では、 大本・人類愛善会の平和ビジョ

同根」 などの感想が聞かれた。 であると思った。 参加者からは の教えが、 (四十五歳・男性・一般)」 「大本の理念である「万教 まさに宗教のあるべき姿

5月

教主生誕祭、 4 日 (金) 三代教主・教主補聖誕祭 午前10時半

開教12年みろく大祭遥拝祭 5日(土) 午前10時半

東光苑月次祭・市杵島姫命例祭 午前10時半

出口なお・出口王仁三郎の世界を語る」 出口王仁三郎の予言

水 浅田秋彦(東京宣教センター長) 未来の世界・経済・教育は 午後7時~8時半

第5回関東エスペラント合宿 金 ~ 20 日 <sub>日</sub>

毎週月・水・金曜「常設対外講座」開催中